

【件 名】	石神井川整備工事等に伴う測量	【事務所名】	北多摩南部建設事務所
【施行場所】	東京都西東京市東伏見一丁目地内から同市柳沢一丁目地内まで 外1箇所 石神井川、仙川	【受託者名】	大同情報技術株式会社
【工 期】	令和7年8月5日から令和7年12月12日まで	【主たる技術者名】	主任技術者 清水 元気

【委託概要】

本委託は、河川整備における今後の設計検討及び関係機関への説明に活用するため、地上レーザ測量等により高精度な点群データを取得したものである。

石神井川では、護岸改修に伴う橋梁、護岸、道路等の新設する工作物との取り合いや現地におけるすりつけの確認、西東京市及び神社等の対外説明資料の作成に資するデータを整理した。また、仙川では、仙川第一調節池（仮称）における越流堤の配置検討や事業説明会資料の作成に資するデータを整理した。

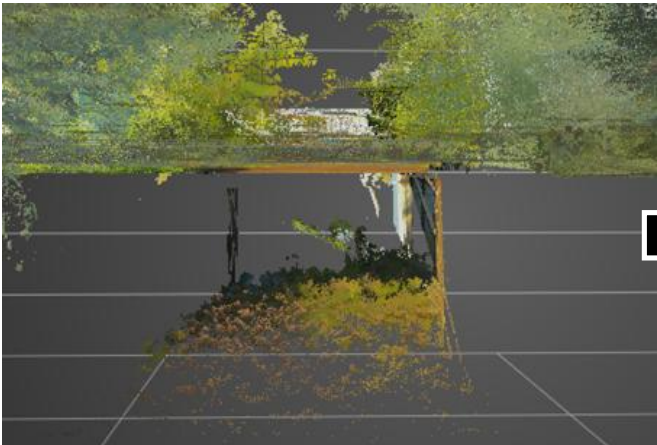
【表彰理由】（※発注者側評価）

受託者は、点群データの取得目的を十分に理解し、草木の繁茂や家屋の近接及び既設護岸の切梁等により通常の地上レーザ測量だけでは十分な点群の取得が困難な箇所について、標定点の増量と配置の工夫を行うとともに、小型のシステムを起動し、移動することで即座に高精度の点群データを取得できる、ハンディレーザによる河道内の補足測量を自主的に実施した。これにより、密度の濃い点群を取得することができ、今後の設計検討の精度向上に寄与した。

また、当該地は家屋や樹木、道路、橋梁、河道などが入り混じる複雑な地形であり、架空線などの支障物も多く存在している。このような現地条件に対し、今後の設計や各種協議への活用を見据えて支障物の確認や対象工作物の抽出が容易となるよう、点群データのレイヤー構成を細分化し、発注者が必要な情報を効率的に把握できる成果をとりまとめた。



【備考】



・地上レーザスキャナのみ



・ハンディレーザ（LidarSLAM）実施後

